

日ボク連発第 96 号  
令和 3 年 1 月 18 日

役員・選手 各位

一般社団法人日本ボクシング連盟  
会長 内田 貞信  
医事委員長 岩尾 聡士  
【 公 印 省 略 】

## 令和 2 年度 大会開催時の PCR 検査に関して

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

先日発表いたしました、緊急事態宣言下におけるブロック以上の大会開催時の選手・役員  
の PCR 検査<sup>注1</sup>に関してですが、当面の運営は以下のように行います。

1. 大会参加前（開催地への移動開始日を起算とする）72 時間以内の PCR 検査を義務付け  
ます。
2. 検査対象者は、「出場選手」「セコンド（チーフ及びサブ）」「レフリー」「ジャッジ」と定  
めます。来場する他のスタッフの PCR 検査は不要です。
3. 選手に関しては、PCR 陰性が証明できる文書<sup>注2</sup>を持参してください。アスリートエン  
トリーチェック時に確認します。セコンド並びにレフリー・ジャッジに関しても、同様  
の文書を審判ミーティング時まで提出をお願いします。文書の提出ができなかった場  
合は、大会参加はできません。また、その場合の救済措置はありません。
4. PCR は近隣の病院・クリニックにて自費で施行してください。日連からのブロックに対  
して斡旋することも可能です。斡旋を希望される場合は、検査キットの必要個数を連絡  
くだされば、日連で手配します。ブロックでまとめて集金し、後日日連への支払いをお  
願いいたします。斡旋先は随時値段や検査にかかる時間などを比較しながら事務局で決  
定します。日連から一部補助を考えていますが、こちらは 1 ブロック 20 万から 30 万  
になる予定です。
5. 濃厚接触者を減らすため、レフリー・ジャッジは常時マスク着用、選手も試合直前まで  
（ヘッドガードを装着するまで）マスクを着用してください
6. 試合会場・ウォームアップエリアでの対人練習（マスボクシング）は禁止します。ミッ  
ト打ちなどを行う場合もマスク着用を徹底してください
7. 試合中のうがいは禁止します。口腔内の損傷が疑われる場合などは、リングドクターの  
指示に従ってください

8. 試合会場内で食事をする場合は、集団での食事は禁止します。また、食事中的の会話は禁止です。食事後にマスクを装着して、会話してください。
9. その他、移動中・宿舎などでも手洗い・マスク着用などの感染対策を徹底してください。特に集団での食事中的の会話に関しては、リスクが非常に高いので、食事中的の会話は禁止します。宿舎内でマスクを外しての会話は禁止です。

注1. PCR の対象者に関しては、「日常的に感染対策を行っても濃厚接触となることを避けられない者」という形で決定しました。参加のための検査にて陽性となった場合は居住地の保健所に対応していただく形になります。

注2. PCR 陰性を示す文書は、検査結果の写しや、検査先から送付されるメールをプリントアウトしたもので構いません。病院やクリニックの公印入りの陰性証明書である必要はありません。

こちらの PCR 検査対象者を含む情報は、全国の感染状況や行われた大会でのご意見などを見ながら、随時アップデートします。最新の情報を随時ご確認ください。

以 上